

Nextcloud ファイル共有サービス 利用規約

第1章 総則

(利用規約の適用)

第1条 i-3c 株式会社(以下、「当社」という。)は、Nextcloud ファイル共有サービス 利用規約(以下、「本利用規約」という。)を定め、本利用規約に基づき Nextcloud ファイル共有サービス(以下、「本サービス」という。)を提供するものとする。

- 2 契約者は本利用規約を遵守して、本サービスを受けるものとする。
- 3 契約者は日本国内に限定して本サービスを利用するものとする。

(用語の定義等)

第2条 本利用規約においては、次の用語はそれぞれ次の意味で使用するものとする。

用語	用語の定義
契約者	本利用規約に基づく利用契約を締結し、本サービスの提供を受ける者。
利用契約	本利用規約に基づき当社と契約者との間に締結される本サービスの提供に関する契約。
ログイン ID	ID は、(英)identification の省略語。契約者を識別するための符号のこと。
パスワード	ログイン ID とともに契約者を識別するための符号のこと。

(利用規約の変更)

第3条 当社は、本利用規約を変更する場合があるものとする。この場合の料金その他の提供条件は、変更後の利用規約によるものとする。

- 2 本利用規約の変更にあたっては、当社が適当と認める方法により個別に通知するものとする。

第2章 契約

(契約の成立)

第4条 利用契約の締結希望者(以下「利用契約締結希望者」という。)は、本利用規約を確認し、同意した上で、「Nextcloud ファイル共有サービス申込書」に必要事項を記入・押印し、利用契約締結申込を行うものとする。

(利用契約の承諾)

第5条 当社が利用契約締結申込を承諾した場合は、利用開始日を記載した電子メールまたは書面等により通知するものとする。利用契約はこの利用開始日に成立するものとする。

(利用契約の変更)

第6条 契約者が、利用契約について変更を希望する場合は、当社所定の手続きに従って、申込みものとする。

- 2 前項の申込を承諾した場合は、当社は契約者に対しその旨を通知するものとする。

第3章 サービス

(サービスの内容)

第7条 本サービスは、当社の情報セキュリティ関連支援業務等の実施にあたり、当社と契約者が必要な情報の交換を行うサービス、並びにその附帯サービスとする。

- 2 当社は、情報セキュリティの国際標準に準じた各種対策基準に基づいて、本サービスの基盤となるシステム/ソフトウェアの開発、運用、保守を行うものとする。
- 3 本サービスの利用方法については、「Nextcloud 操作手順書」(以下、「操作手順書」という。)において定め、操作手順書を契約者に提供するものとする。
- 4 契約者は、前項の操作手順書の内容に従って、本サービスを利用するものとする。
- 5 本サービスにおいて、情報セキュリティインシデントの発生が認められた場合には、当社の情報セキュリティ関係基準に基づき速やかに当社ホームページ、もしくは、電子メール等により契約者に通知を行うものとする。
- 6 本サービス内容の詳細は、当社が必要と判断した場合、契約者の承諾なしに変更する場合があるものとする。

(サービスの終了)

第8条 当社は、本サービスを終了する場合があるものとする。

2 前項の場合、当社は、本サービス終了日の3ヶ月前までにあらかじめ通知するものとする。但し、天災その他の不可抗力等の当社の責に帰すべからざる事由により、当社もしくは本サービスのシステム基盤の設備の使用が不可能となり、かつ、修復の見込みがない場合には、この限りではない。

3 本サービス廃止により、契約者が何らかの損害を被った場合においても、当社は一切その責任を負わないものとする。

第4章 データの取扱い

(データ操作ログ)

第9条 当社と契約者は、本サービスのデータ操作に関するログを閲覧することができるものとする。係るログの時刻を同期する仕組みについては、情報セキュリティの国際標準に適合したものを採用するものとする。

(データの消去)

第10条 本サービスの利用を終了した3ヶ月後の月末までに本サービスに保存されているすべてのデータを消去するものとする。

(データの取扱い)

第11条 本サービスのシステム基盤のデータが、滅失、毀損、漏洩、その他本来の利用目的以外に使用されたとしても、その結果発生する直接または間接の損害について、当社に故意または重過失がある場合を除き、当社はいかなる責任も負わないものとする。

(データの複写および保管)

第12条 本サービスにおいて、当社はサーバー設備の故障または停止等の復旧に対応するため、本サービスのシステム基盤のデータを複写および保管することができるものとする。

(データの保管場所)

第13条 本サービスに関する契約者が提供するデータ及び当社が契約者に提供するデータについて、日本国内に限定して、かつ、情報セキュリティの国際標準に適合した自動暗号化の仕組みを利用して保管するものとする。

第5章 提供中止および提供停止

(非常事態時の利用の制限)

第14条 当社は、天災、事変その他の非常事態が発生し、または発生するおそれがある場合は、本サービスを制限する措置を採ることがあるものとする。

(提供中止)

第15条 当社は、次の場合には、本サービスの提供を中止することができるものとする。

- (1) 当社もしくは本サービスのシステム基盤のサービス用設備の保守、工事または障害等やむを得ない場合
- (2) 当社以外の電気通信事業者が電気通信サービスを中止した場合
- (3) 当社もしくは本サービスのシステム基盤の設備に不正アクセス、クラッキング、アタック等の行為があったとき、またはこれらの行為が行われていると疑われる場合
- (4) 前条(非常事態時の利用の制限)の規定により、本サービスの利用の制限を行う場合

2 当社は、前項の規定により本サービスの提供を中止する場合は、事前にその旨を契約者に通知するものとする。但し、緊急の場合、その他やむを得ない場合はこの限りではないものとする。

(提供停止)

第16条 当社は、契約者が次の各号のいずれかに該当する場合は、本サービスの提供を停止することができるものとする。

- (1) 本利用規約の規定に違反した場合
- (2) 契約者が当社に届け出た連絡先との連絡がとれない場合（当社が契約者宛に発送した郵便物が宛先不明で当社に返送された場合を含むものとする。）
- (3) 当社が提供するサービスを直接または間接に利用する者のその当該利用に対し過大な負荷または重大な支障を与える態様(本サービスを構成する当社のシステムやデータ等の損壊を含むがそれに限定されないものとする。)において本サービスを利用した場合

- (4) 第6章に定める契約者の義務に違反した場合
- (5) 当社と他の契約において、契約解約または提供停止になった場合
- (6) その他、当社が不適切と判断する場合

2 当社は、前各項の規定により、本サービスの提供を停止する場合は、あらかじめ、その理由、提供を停止する日および期間等を契約者に通知するものとする。但し、緊急の場合、その他やむを得ない場合はこの限りではないものとする。

3 当社は、第1項により本サービスの提供を停止する以外に、第1項各号のいずれかの影響を遮断するため、やむを得ず当社が別に定める措置を実施する場合があるものとする。

4 前項の措置を実施するにあたっては第2項を準用するものとする。

第6章 契約者の義務

(禁止事項)

第17条 契約者は、本サービスの利用にあたり、次の行為を行わないものとする。

- (1) 法令に違反する、またはそのおそれのある行為、もしくはそれに類似する行為
- (2) 当社または第三者を差別もしくは誹謗中傷し、またはその名誉、信用、プライバシー等の人格的利益を侵害する行為、またはそのおそれのある行為
- (3) 当社または第三者の著作権、その他の知的財産権を侵害する行為、またはそのおそれのある行為
- (4) 当社または第三者の法的保護に値する一切の利益を侵害する行為、またはそのおそれのある行為
- (5) 犯罪行為、またはそれらのおそれのある行為
- (6) 虚偽の情報を提供する行為、またはそのおそれのある行為
- (7) 当社の本サービスの提供を妨害する行為、またはそのおそれのある行為
- (8) 第三者の通信に支障を与える方法または態様において本サービスを利用する行為、またはそのおそれのある行為
- (9) 本サービスからアクセス可能な第三者の情報を改竄し、または消去する行為
- (10) 他人のIDまたはパスワードを不正に使用する行為、またはそれに類似する行為
- (11) 個人情報を、偽りその他不正の手段により取得する行為、またはそれに類似する行為
- (12) 個人情報を、本人の同意なく違法に第三者に提供する行為、またはそれに類似する行為
- (13) 当社と契約者との間で締結された契約の範囲を超えた関係が存在すると第三者に誤解させる行為、またはそのおそれのある行為
- (14) その他法令に違反する行為、または、公序良俗に反する方法により本サービスを利用する行為
- (15) 当社または第三者に迷惑、不利益もしくは損害を与える行為またはそのおそれのある行為
- (16) その他当社が不適切と判断する行為

2 当社は、第1項各号のいずれかの行為が行われた場合、当社が別に定める措置を契約者に対して指示する場合があるものとし、契約者はこれに従うものとする。

3 契約者が第1項で規定する禁止行為に該当する行為を行っているとき当社で判断した場合、当社は第16条（提供停止）に定める措置を行うほかに、当社が契約者の違反行為により被る損害費用等を契約者に請求する場合があります、契約者はこれに従うものとする。

(連絡担当者)

第18条 本サービスの利用にあたり、契約者は、連絡担当者を選任するものとする。契約者は、連絡担当者の選任または交代が生じる場合、当社が指定する方法にてあらかじめその旨を届け出るものとする。

2 連絡担当者は当社との連絡、協議の任にあたるとともに、本利用規約に基づく情報通信サービスの利用適正化を図るものとする。

(ログインID・パスワード情報の管理義務)

第19条 当社は本サービスを提供するにあたりログインIDおよびパスワードを契約者に提供するものとする。

2 契約者は前項のログインIDおよびパスワードを厳重に管理するものとし、これらの不正使用により当社または第三者に損害を与えることのないように万全の配慮を講じるものとする。また、契約者は不正使用に起因するすべての損害について責任を負うものとし、当社は当該損害の発生について当社に故意または重過失がある場合を除き、免責されるものとする。

3 契約者は、ログインIDおよびパスワードが第三者によって不正に使用されたことが判明した場合には、直ちに当社にその旨を連絡するものとする。

(本サービスの脆弱性に関する情報の提供)

第20条 当社は、当社ホームページ及びそれに準じる方法で、本サービスの脆弱性に関する情報を契約者に提供するものとする。契約者は、既知の脆弱性に対して必要な対策等の対処を講ずるものとする。

第7章 個人情報の取り扱い

(個人情報の取り扱い)

第21条 当社は、契約者から提供を受けた個人情報について、別途当社が定める個人情報保護関係規定にしたがって取り扱うものとする。

2 当社は、判決、決定、命令その他の司法上または行政上の要請、要求または命令により契約者から提供を受けた個人情報の開示を要求された場合、法令等（刑事訴訟法、弁護士法、特定電気通信役務提供者の損害賠償責任の制限および発信者情報の開示に関する法律を含むがこれに限らない）に基づき、本人の同意なく当該個人情報の開示を含め、適正に対応するものとする。

第8章 その他

(専属管轄裁判所)

第22条 契約者と当社との間で本サービスの利用に関連して紛争が生じた場合は、東京地方裁判所または東京簡易裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とする。

(準拠法)

第23条 本利用規約は、日本国の諸法令、諸規則に準拠し、同法に基づいて解釈されるものとする。

(協議)

第24条 本利用規約に定めがない事項および疑義が生じた事項については、契約者および当社は誠意をもって協議し円満にその解決にあたるものとする。

附則（2026年3月20日）

本利用規約は2026年3月20日より有効となるものとする。